

## 同志社女子大学の音声メディア「ひとつぶラジオ」で、“音のデザイン”に関する新エピソードを公開

「機器の音はどう作られる？」—ユーザインタフェースの専門家、本学メディア創造学科 和氣早苗教授による解説—

同志社女子大学（所在地：京都府京田辺市・京都市 学長：小崎眞）の音声メディア「ひとつぶラジオ※」でこの度、学芸学部メディア創造学科 和氣早苗教授によるテーマ「生活をわかりやすくする〈音〉を探る」の最新エピソード「機器の音はどう作られる？」を公開しました。

人と機器やサービスなどを結ぶ接点であるユーザインタフェース（UI）。その使い勝手は、UIごとに大きく変わります。番組タイトル「生活をわかりやすくする〈音〉を探る」では、UIの中でも「音」に注目。家電や信号、ATMなど、私たちの身の回りの機器から流れるさまざまな音について、「UIサウンド」を専門に研究する和氣早苗教授が、全4つのエピソードで、“生活の音”について知識をお伝えします。

### 最新エピソード#2

「機器の音はどう作られる？」

身の回りの機器が発する音が持つ役割。

どのような音色が効果的なのか、実際にサンプル音を聞きながら解説。

### 主なトピックス

- ・なぜ機器から音やメロディーが鳴るのか
- ・報知音の目的、役割
- ・報知音のデザインにおける条件

### Webサイト「ひとつぶラジオ」

<https://hitotsubu.dwcla.jp/>

### 最新エピソード公開ページ

<https://hitotsubu.dwcla.jp/program/p10/>



上記ページでは、音声に加えてテキストでも内容を公開しています。

また、Webサイトで公開中のすべてのエピソードは、Spotify、ApplePodcast、GooglePodcast、Amazon Musicでも配信しています。

### ※ひとつぶラジオ

2022年4月に開設した、同志社女子大学のオウンドメディア。

仕事や家事・育児等、様々なライフイベントで忙しい女性に向けて、本学教員が専門的な知見を用いて、人生をさらに

hitotsubu  
radio ひとつぶラジオ

充実させ日常に彩りをあたえるためのヒントやエールを発信することを目的としている。

日々のくらしや健康などの身近なものから、文学・アートまで幅広いテーマを取り上げ、毎月2回、新エピソードを公開。1エピソード15分程度で完結し、時間がない中でも手軽に新たな知識を得られるよう、音声コンテンツで配信している。

「ひとつぶラジオ」という名前には、本学のエンブレムに用いられているぶどうを連想させるとともに、ラジオを聴くように、専門的なことでも少しずつ、身構えずに聴いてほしいという想いを込めている。

#### ■メディア関連の方へ

取材をご希望の方は、お手数ですが、下記お問い合わせ先までご連絡をお願いいたします。

---

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000045.000120207.html>

学校法人同志社 同志社女子大学のプレスリリース一覧

[https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company\\_id/120207](https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/120207)

---

#### ■本件に関するお問い合わせ先

同志社女子大学広報部広報室広報課  
広報課長 前野健

電話：0774-65-8631

F A X：0774-65-8632

e-mail: [koho-t@dwc.doshisha.ac.jp](mailto:koho-t@dwc.doshisha.ac.jp)